

10/29

鳥取県畜産共進会

年に1度、鳥取県内の優秀な和牛が集い、改良の成果を競う鳥取県畜産共進会（県共）が、琴浦町にある鳥取県中央家畜市場で開催されました。この品評会には鳥取県の東部・中部・西部から選ばれた41頭の和牛が出品され、5つの部門で繁殖用の雌牛が体格の美しさを競いました。審査の結果、日南町からこの品評会に出品した中田誠さん（神戸上）が、若雌1区と母系牛群4区の2つの部門で優等賞主席を獲得しました。



10/24

池岡弘紀さんが 県防犯連合会から表彰

犯罪の予防や青少年の非行防止などの防犯活動を積極的に推進し、地域社会の中核となって安心安全なまちづくりに貢献したとして、池岡弘紀さん（霞）が鳥取県防犯連合会から表彰されました。黒坂警察署で行われた表彰伝達式では、同署の砂澤俊吾署長から池岡さんに表彰状が手渡されました。池岡さんは令和3年から少年健全育成指導員を務め、また、約10年前から小学生の陸上クラブ・にちなんアスレチッククラブの代表として子どもたちに陸上を指導しており、その活動を通じて青少年の健全育成に取り組んでいます。池岡さんは「子どもたちと同じ目線で会話することを大事にして活動している。子どもたちには、思ったことを素直に言葉にできる大人になってほしい」と話していました。



10/29・30

ふる里まつりと関連イベント 秋晴れの中にぎやかに

総合文化センターと役場庁舎周辺で、にちなんふる里まつりが開催されました。今年は、3年ぶりに開催されたにちなん食のパズルやにちなんキッズおしごとフェア、日南町林業まつり、日南町駅伝競走大会なども同時開催され、約2,500人の来場がありました。コロナ禍の影響により規模を縮小しての開催が続いていましたが、今年は盛りだくさんの内容でにぎやかに開催されました。

今年のふる里まつりは、「育ち合う 伝え合う 文化の輪」をテーマに開催され、作品展示や芸能発表、鳥取大学の出前科学実験教室などが行われました。また、30日に行われた日南町駅伝競走大会は今年で第50回を迎え、町内外から参加した14チームのランナーによる熱戦が繰り広げられました。



レンタサイクル始めました！



山里Loadにちなんでは、8台の電動アシスト付き自転車を導入し、9月26日からレンタサイクルを開始しました。10月12日には試走会が行われ、山里Loadにちなんや商工会、役場職員などの関係者がサイクリングコースの試走を行いました。試走コースは生山駅を出発した後、桜子峠を経由し旧日野上小学校などを巡るもので、高低差約350メートルのコースながらも、「電動アシストのおかげで楽に登ることができた」と参加者は話していました。

自転車は、1台あたりクロスバイクタイプが1,000円、折りたたみ式タイプが1,500円で、1日借りることができます。どなたでもご利用いただけますので、観光だけではなく買い物や運動など、町民のみなさんもお気軽にご利用ください。



クロスバイクタイプ



折りたたみ式タイプ

10/20

大宮まち協にカフェがオープン！



大宮まちづくり協議会が運営するカフェ「きぐうの森」が、大宮地域振興センター内にオープンしました。まち協カフェは、地域のみなさんの憩いの場をつくりたいとの思いで実現したもので、念願のオープンとなりました。カフェは木曜日と金曜日の10時から16時まで営業しており、どなたでも気軽にご利用いただけます。現在、カフェ内にはスケッチ画や植物などが飾られており、ゆっくりくつろげる空間になっています。

また、センター2階には、たたらや炭焼、昔の大宮人の暮らしに関する資料やジオラマなどが展示されています。ぜひ、お誘いあわせてお越しください。



10/6

にちなん十色石見分園 稲刈り体験

にちなん十色石見分園で、園児たちが稲刈り体験を行いました。少し小雨の降る中でしたが、後藤厚見さん（上石見）と農業研修生の灘秀二郎さん（矢戸）の指導のもと、稲刈りを無事に終えることができました。園児たちは、親指を上側にして稲を持って刈ることなど、稲刈りのコツを教わり、一生懸命鎌で稲を刈っていました。



10/19

祝 鳥取県優秀農林水産業者等表彰

他の模範となる優秀な経営を行っている農林水産業者を鳥取県知事が表彰する、「鳥取県優秀農林水産業者等表彰」の表彰式が鳥取市民会館で行われました。日南町からは、「未来を担う青年農林水産業者」として坪倉弘和さん（阿毘縁）が表彰されました。

坪倉さんは平成28年に日南町にUターンした後、農業研修制度を活用して研修し、平成29年4月にトマト農家として独立就農しました。就農後、安定した営農実績を維持しながら、地域農業の課題解決に向けて積極的に将来像を話し合うなど、意欲的な取り組みが評価され、この度の表彰となりました。



10/20

㈱アート建工から 企業版ふるさと納税

米子市などを中心に一戸建ての新築・分譲住宅を販売施工している㈱アート建工から企業版ふるさと納税をいただき、寄贈式が行われました。企業版ふるさと納税とは、自治体の実施する地方創生や人口減少課題に対して民間企業が寄附を行い、その資金を活用して自治体の問題解決や企業と自治体のパートナーシップの構築を目指すものです。今回は、J-クレジットの地域コーディネーターを務めている米子信用金庫の仲介によって、同社からの企業版ふるさと納税が実現しました。

寄贈式では中村町長から㈱アート建工の魚谷宗司社長に、木で作られた感謝状が手渡されました。魚谷社長は「弊社は売上の9割が木造住宅で、今後は日南町役場の



ような非住宅の木造化にも積極的に取り組みたい。先進的な取り組みをしている日南町と一緒に、木造の振興を進めていきたい」と話していました。